授業科目 精神看護学方法論Ⅱ	担当講師名 専任教員名	単位数 2	時間数 45	履修年次 ・前 / 後 2年次/ 後期
講義のねらい	1 精神に障害のある対象の援助を学ぶ。 2 看護過程の展開を通して具体的な看護援助について学ぶ。			
授業形態	講義			担当及び時間
講義内容	1 主な精神疾患と検査・治療 1)主な精神疾患とその病態 2)診断と検査 2 治療的環境 1)治療的環境とは 2)生活環境 (1)病棟環境の調整 (2)家庭環境の調整 3 リスクマネージメント 1)リスクマネージメント (1)自殺、自殺企図 (2)転倒 (3)誤飲・誤薬 (4)暴力(職員・患者同士) (5)離院 4 精神看護の援助技術 1)精神科看護場面における観察・記録 2)日常生活の援助技術 3)精神科における身体のケア、治療と身体のケア (1)精神科身体合併症看護 (2)検査・治療を受ける患者の看護 5 精神症状・行動とその看護 1)症状に応じた看護の方法 2)主な精神疾患患者に対する看護の方法 6 地域生活支援 1)精神に障害のある患者と家族の理解 2)社会生活適応への援助 7 看護過程の展開 事例) 統合失調症(回復期) (1)思考過程の変調と全身への影響 (2)信頼関係形成技術の展開過程 ①対象者のそばにいくこと ②タイミングをみて継続的に関わること ③対象者の心情をくみとること ④コミュニケーションのずれを小さくしていくこと ⑤自己への気づきを深めること			6 4 25